

WK-800 施工要領書(壁掛け設置)

取付位置 ▶ 排気口から遠い場所に設置してください

適用室容積に見合った効果が発揮できるよう、高い位置へ設置してください。



排気口付近には絶対に取り付けないで下さい。

生成された酸素クラスターイオンがそのまま排気され、脱臭効果が発揮されません。

取付要領

1. 取付部(天井・壁など)の種類

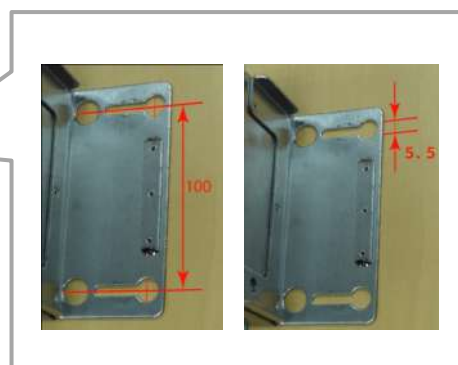
■ 石膏ボード及びベニヤ板 ■ コンクリート及びブロック ■ 木部

※設置場所材質に適合したアンカーボルト及びビス等を使い、脱落する事のないように取付けて下さい。
アンカーボルト及びビス等は市販されているものをお使い下さい。

2. 取付手順

① 取付座に取付穴位置をけがきし、この位置に下穴を開けます。

(取付穴位置は図面をご参照下さい。)



② 取付部の下穴にアンカーボルトを埋め込み、本体の取付穴にビスでしっかりと取り付けて下さい。

③ 電源コードは付属品の結束バンド固定具で本体に収納できます。

〈使用部品〉

- ACコード(電源ケーブル)／1個
- 結束バンド・タイベース／1式



取付位置

▶ 排気口から遠い場所に設置してください

適用室容積に見合った効果が発揮できるよう、高い位置へ設置してください。



禁止

排気口付近には絶対に取り付けしないで下さい。

生成された酸素クラスターイオンがそのまま排気され、脱臭効果が発揮されません。

取付要領

1. 取付部(天井・壁など)の種類

■ 石膏ボード及びベニヤ板 ■ コンクリート及びブロック ■ 木部

※設置場所材質に適合したアンカーボルト及びビス等を使い、脱落する事のないように取付けて下さい。
アンカーボルト及びビス等は市販されているものをお使い下さい。

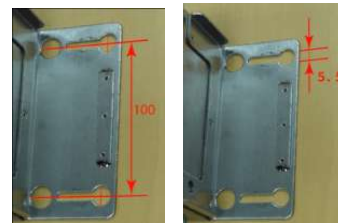
2. 取付手順

① 取付座にブラケット(L字もしくは補強入り200サイズ推奨)を固定します。

本体カバーの取り付けの為、天井面と本体の間に50mm以上のクリアランスを設けて下さい。

※ブラケットは付属しません。現場状況に合わせ市販品をご用意下さい。

ブラケットの穴位置に合わせ取付穴位置をけがきし、下穴を開けます。



② 取付部の下穴にアンカーボルトを埋め込み、本体の取付穴にビスでしっかりと取り付けて下さい。

③ 電源コードは付属品の結束バンド固定具でブラケット等に固定して下さい。

〈使用部品〉

■ ACコード(電源ケーブル)／1個

■ 結束バンド・タイベース／1式



- ④ 本体にアース線を取り付け、コンセントのアースターミナルに接続します。 ※2ヶ所から選択できます。



〈使用部品〉

- アース線／1式

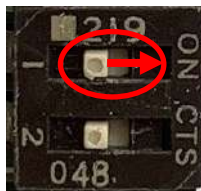
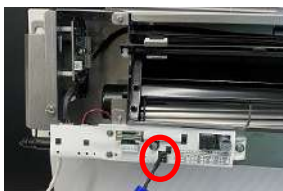
- ⑤ 4個のグロメットを本体カバーに全て取り付けて下さい。電源コードを通す為、1個だけカッターなどで事前に切り目を付けて下さい。



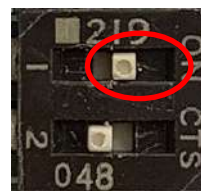
〈使用部品〉

- グロメット／4個

- ⑥ 停電回復後に自動起動させる場合は、機器内部にある基盤上のディップスイッチを設定して下さい。



上側のディップスイッチを
右へ切り替えて「ON」
にしてください。



設定完了の状態
上:「ON(モード1)」
下:「OFF(モード2)」

- ⑦ コンセントにACケーブルを差し込んで下さい。

- ⑧ 機器の本体カバーを装着します。カバーを機器にはめ込んで、機器上部のロックバンドを押し下げて、機器下部のローレットネジを締めて下さい。

3. 電気配線

「WK-800」は、機器が取り外せるよう必ずコンセント接続として下さい。(電源コードの長さは約2.5mです。)

ACアダプタ、電源コード使用上の注意事項

- ・電源コード、電源プラグを雑に扱わないでください。傷つける、加工する、熱器具に近づける無理に引っ張る等の状態で使用した場合、感電やショート、火災の原因となります。
- ・コンセントや配電器具の定格を超える使い方や交流 100V 以外での使用はしないで下さい。
- ・本製品は防水仕様ではありません。
感電や故障の原因になりますので、水および油、溶剤や帯電防止剤などがかからないようにしてください。

機器の作動確認

1. 電源プラグをコンセント(单相100V交流)に差し込んで下さい。
2. 本体のスイッチをONにすると電源ランプ点灯し作動します。
3. ファンの回転音を確認して下さい。
4. 本体の電源ボタンと風量設定ボタンが
緑色に点灯していることを確認してください。

動画でチェック



据付方法・取り扱い説明の詳細を
ご確認いただけます。